

「トムラウシ温泉付近（北海道：十勝）の甲虫目」発行事業

平野幸彦

北海道に産する甲虫目昆虫の分類学・分布学的調査は、他都府県に比較して、一部の科を除き充分とは言えない。北海道の地理的位置を考慮すれば、未だ多くの未記録種・未記載種が生息していると推測される。なかでも、従来から分類・同定が難しい微小甲虫の発見・記録が甲虫相解明のためには重要である。

平野は過去約 10 年に渡り十勝新得町トムラウシ温泉付近を中心に甲虫相を調査し、種数が 81 科 720 種に達した。この種数は、調査範囲の面積、周辺地域の記録種数から見て、同地の甲虫相を一定程度反映していると考えられた。そこで、得られた知見を纏めた「トムラウシの甲虫目」の発行を企画した。この発行事業には前田一步園財団の出版助成が得られ、神奈川昆虫談話会幹事会の理解と支援の下で、「神奈川虫報」第 194 号全体を本報告の掲載に充てるという形で実現できた。

「トムラウシの甲虫目」は、本調査で得られた標本に基づいた報告と、先行調査からの引用と提供された採集データを含む目録で構成されている。ただし、地の利を欠くとは言え、広大な対象地域のため十分に踏査できたとは言い難い。しかし、目録には未記載種、日本未記録種、北海道新記録種が少なからず含まれる甲虫目 81 科 961 種を記録できたので、日本列島の生物多様性解明に向けても多少は寄与できたと自負している。日本および北海道新記録種は以下の通りである。

日本新記録種

Zeteotomus dilatipennis (Kirschenblat, 1948) クナシリズナガホソクビハネカクシ

Sphindus dubius (Gyllenhal, 1808)

Phalacrus borealis Lafer, 1992

Enicmus rugosus Herbst, 1793 シワヒメマキムシ (仮称)

Betulapion simile simile (Kirby, 1811) カンバホソクチゾウムシ (新称)

Cossonus (*Caenocossonus*) *cylindricus* Sahlberg, 1835

北海道新記録種

Cercyon (*Cercyon*) *rotundulus* Sharp, 1884 マルケシガムシ

Agathidium (*Agathidium*) *crassicorne* Portevin, 1908 マルムネマルタマキノコムシ

Agathidium (Neoceble) cribratum Portevin, 1905 ノコギリマルタマキノコムシ
Anisotoma besucheti Angelini et De Marzo, 1990 ヒメクシヒゲタマキノコムシ
Anisotoma glabra (Fabricius, 1787)
Creagrophorus japonicus Daffner, 1989 コレキヨダルマタマキノコムシ
Leiodes ozakii Hoshina, 2012 ツガルオオタマキノコムシ
Carphacis zerchei Schulke, 1995 ツェルヘハネスジキノコハネカクシ
Lordithon (Bobitobus) elegantulus L.-Z. Li et Sakai, 1996 ツマグロアカキノコハネカクシ
Nitidotachinus excellens excellens Bernhauer, 1938 ヒゲナガマルクビハネカクシ
Tachinus (Tachinus) trifidus Sharp, 1888 ネアカマルクビハネカクシ
Tachyporus orthogrammus Sharp, 1888 キベリシリホソハネカクシ
Phymatura crenulicauda Bernhauer, 1907 キノコツヤケシハネカクシ
Malthodes (Malthodes) yukihiroi Takahashi, 1996 ニッポンクロチビジョウカイ
Ptinus (Ptinus) latro Fabricius, 1758 ヒメヒョウホンムシ
Dorcatoma hattorii Kôno, 1938 ハットリキノコシバンムシ
Biphyllus suffusus (Wollaston, 1873) ベニモンムクゲキスイ
Epuraea (Epuraea) pygmaea (Gyllenhal, 1808) クロホソヒラタケシキスイ
Epuraea (Epuraea) rotundipennis S.-T. Hisamatsu et Kirejtshuk, 2013 マルバネチビヒラタケシキスイ
Cis rufocastaneus Nakane et Nobuchi, 1955 クリイロツツキノコムシ
Hadraule fukudai (Chûjô, 1940) トウホクツツキノコムシ
Microprius opacus (Sharp, 1885) ツヤケシヒメホソカタムシ
Nacerdes (Xanthochroa) bicostata Lewis, 1895 ヤマアオカミキリモドキ
Pagria ingibbosa Pic, 1929 チビキバネサルハムシ
Phaulimia aberrans (Sharp, 1981) クロホシメナガヒゲナガゾウムシ
Xanthoderopygus jocosus (Sharp, 1891) ハイマダラカギバラヒゲナガゾウムシ

発行物

「神奈川虫報」第 194 号トムラウシの甲虫目 (B5, 86 ページ)

内容

- 1) 「トムラウシの甲虫目」発行にあたって
- 2) トムラウシ渓谷におけるタマキノコムシモドキ科甲虫未記載種の存在
- 3) 北海道産タマキノコムシ科北方系 2 属に関する知見
- 4) 北海道十勝トムラウシ渓谷産甲虫目録

[平野幸彦 編：トムラウシの甲虫目]

- 01 平野幸彦・西川正明：トムラウシの甲虫目調査行状記
 04 西川正明：トムラウシ調査に掛け合つたマキノコムシ科甲虫の記載と新種
 05 佐々木人：北海道産マキノコムシ科北方系と属に関する知見 ―トムラウシ調査結果と見えてくるもの―
 09 平野幸彦・西川正明・相崎 朗：北海道十勝トムラウシ調査結果目録

神奈川県昆虫誌2018

2018年12月発行予定

神奈川県昆虫誌2004は、神奈川県下の昆虫についての最初の記録をまとめた文献で、その後の研究資料として長らくは極めて高いものがありました。しかし、発行後10年以上が経過し、その間に多くの報告がなされた分類もあり、情報の追加・更新が必要となっていました。

この度、本会の創立64周年（歳暮）を機会に、神奈川県昆虫誌2004の出版以降に発表された記述等を再編集した神奈川県昆虫誌2018が出版されます。



神奈川虫報

KANAGAWA-CHUHO, No. 194
DECEMBER 2017

トムラウシの甲虫目

RESULTS FROM THE FAUNAL INVESTIGATION OF COLEOPTERA
IN TOMURAUSHI, CENTRAL HOKAIDO, NORTH JAPAN

平野幸彦 編

YUKIHIRO HIRANO (ED.)

前田一歩編集活動出版局

神奈川県昆虫談話会
KANAGAWA ENTOMOLOGICAL ASSOCIATION